

【出題意図】

大学入学後にボランティア活動を志す者も少なくないことから、ボランティアの内容についての設問とした。図表や文章の読解力、設問の趣旨に沿った文章表現力、自己の考えを論述する能力を問う。

【解答・採点基準】

問 1 下線部(1)について、なぜ大学生は災害救援ボランティア活動に参加意欲がわくのか、本文をふまえて、その理由を箇条書きで 3 つあげなさい。

(解答例)

- ・ 1 日だけでも感謝の言葉が得られる(1 日限りの参加でも喜ばれる)
- ・ 取り組むべき内容や結果が目に見える形で現れやすい(目に見える結果が得られやすい)
- ・ 結果がすばやく効率的に見える

(採点基準)

- ①本文をふまえている
- ②文中の FEV 基準(Fast・Efficient・Visible の基準)に即した内容である

問 2 下線部(2)について、なぜ SNS が普及すると自分の存在意義を確認できるのか、具体的な例をあげて 150 字以内で説明しなさい。

(解答例)

個別の解答が予測されるため解答例は示せない。

(採点基準)

- ①SNS の普及に関する例示が明確に記されている
- ②自分の存在意義を確認できる根拠が論理的に記述されている
- ③文章構成が整っている(誤字や脱字がない・主語述語が表記されている・文章の整合がとれている)
- ④120 字以上の記述がある

問 3 学生がボランティア活動に積極的に参加するためにどのようなことが必要か、本文をふまえて、あなたの考えを 600 字以内で述べなさい。

(解答例)

個別の解答が予測されるため解答例は示せない。

(採点基準)

- ①本文の内容を適切に取り取り、その内容をふまえて記述されている
- ②自身の考えを明確に述べ、論旨に妥当性や論理性がある
- ③文章構成が整っている(誤字や脱字がない・主語述語が表記されている・文章の整合がとれている)
- ④原稿用紙を適切に使用している(句読点の位置、改行など)
- ⑤550 字以上の記述がある